

第127号

令和元年9月号

社協だより



社会福祉法人 笠岡市社会福祉協議会

〒714-0098

笠岡市十一番町15(電話)62-3507(FAX)62-3590

夏ボラで発見! 自分の新しい可能性!



高齢者分野



児童分野



ボランティア分野



地域分野

『社協』を騙って電話してくる
詐欺にご注意を!

「社会福祉協議会の〇〇です」と突然電話がかかり、「お金は誰が管理していますか」等を聞くアポ電が流行しています。

初対面でそのような事を唐突にしかも電話で聞くことはありませんので、くれぐれもご注意ください。

夏のボランティア体験は市内の福祉施設や地域のボランティア団体などでの体験を通して、社会福祉についての理解を深めると同時に、さまざまな出会いの中から、新しい自分を発見できる事業として毎年実施しています。

今年度は、初めてボランティアをする人から4年目の参加者まで中学生・高校生約270名が参加しました。それぞれが希望した市内の医療・高齢者・障がい者・児童・地域・ボランティア団体の6分野、51か所に分かれて1日〜7日間のボランティア体験を行いました。参加者からは「とても勉強になった」、「またボランティアをしたい」などの感想が多数聞かれ、有意義な活動に取り組みました。活動先事業所の皆様、本当にありがとうございました。



この広報紙は、共同募金の配分金の一部で作られています。
ホームページアドレス <http://kasaoka.or.jp/>
最新情報や福祉用具リサイクル情報の詳細はホームページをご覧ください。

社協真鍋島支部

真鍋島支部は、年々人口は減り現在180人ほどです。また、高齢化も進み高齢化率約68%です。3



人に2人が65歳以上となっています。

そんな65歳以上の健康増進のために6年前から『健康長寿愛らんど事業』というサロンを月2回開催しています。手足に重りをつけて百歳体操をします。体操の後はクイズなどの脳トレをして頭脳も鍛えています。その後、皆さんと一緒に島のお弁当で昼食をとります。皆さんと食べる弁当は美味しいです。

真鍋島には小学生3人、中学生4人の合計7人の子どもたちがいます。数少ない子どもたちは島の宝です。

毎年12月に親子クリスマス会を開催しています。ゲームをしたり、歌を歌ったりと楽しいひとときを過ごします。



社協城見支部

「住み心地よい城見」に！

城見支部では、赤ちゃんからお年寄りまでみんなの顔が繋がり「城見に住んで良かった」と思えるような地域づくりに努めています。

特に、子育て世代が孤立しないように子育て支援にも力を注ぎ、子育てサロンはもちろんのこと、小学生を対象に「コースポーツ」や「絵画教室」、「野外活動」などを中心に体験型ふれあい活動も行っています。さらに、学校帰りの子どもたちの居場所作りの活動にも支援を行っています。

元気な子どもたちの声が聞こえてくる地域、高齢者も皆がいきいきと過ごせる城見になることを願いながら、今後も活動を進めてまいります。

城見っ子広場



けん玉に挑戦！

絵画教室



子育てサロン「食育のお話」



子どもの居場所「キッズルームゆめ」

笠岡市社会福祉法人 連絡会が発足しました

5月23日、サンライフ笠岡において、市内に本部または施設を持つ16法人が参加し、地域における公益的な取組みを行うことを目的とした笠岡市社会福祉法人連絡会の設立総会が開催されました。

記念講演では、美作大学特任教授 小坂田稔先生を講師にお迎えして、「地域共生社会の実現に求められる地域公益事業活動の実践」と題して、お話ししていただきました。

今後は、フードドライブ・フードバンク等の生活困窮者支援や、災害支援活動を行っていく予定です。



第4次笠岡市地域福祉 活動計画を策定します

当会では、今年度、策定委員会を設置し、市内の地域福祉の向上を図る民間の活動計画である第4次地域福祉活動計画を策定します。市民の皆様のご意見を反映させるため、アンケートの実施や地域座談会を開催します。できるだけ多くの皆様のご協力をお願いします。

第68回対面朗読会を 開催しました

老人福祉センターにおいて5月19日、梶谷福祉基金のご協力の下、第68回笠岡音訳の会対面朗読会が、利用者様（視覚障がい者）やその御家族、会員、関係者ら80余名の参加で盛大に開催されました。午前中は会員5名による輪読 有川浩著「阪急電車」より抜粋を、自分の事と感じながら、又講師による名調子の朗読を楽しみました。昼食はチームクローバーさんが目の不自由な方にも食べやすいようにと工夫された弁当を頂き、食後のコーヒを頂きながら、マロングラッセさんのいろいろな楽器を駆使してのバンド演奏を楽しみました。利用者様から「この対面朗読会がとても楽しみです。」との声を頂きました。

図書館館長より録音図書を紹介もあり、製作活動に励まねばとの思いを新たにしました。



赤い羽根共同募金がはじまります！

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動が始まります。皆様の募金をもとに地域のさまざまな福祉活動の充実に繋げ、「じぶんの町を良くするしくみ」づくりを推進していきます。皆様のあたたかいご支援ご協力をよろしく願っています。



笠岡ことぶき大学講座の 様子を覗いてみよう！

毎月1回第4水曜日に講座を開催しています。7月は水川創壊先生の工房で絵付けをしました。

陶芸講座編

吉備焼きの特徴は？

明治38年、初代豊山氏が茂平ではじめ、出生地に因んで吉備焼きと名付けました。萩焼をルーツとする陶器の一種です。地元産の粘土が原材料で、吸水性の高さが特徴です。

陶芸講座の魅力は？

出来上がりを想像しながらの製作は楽しく、指先の運動にもなります。自分の作った陶器で食事をするとうれしさが倍増しますよ！



笠岡ことぶき大学は年間通じて受講生を募集しています

問合せ先：社協 ☎62-3507

地域包括支援センター

介護予防シリーズ^{②⑥}回目 「令和元年度 いきいき百歳体操 研修会案内と表彰者」



暑さがまだまだ残る時期ですが、い
かがお過ごしでしょうか。
体操中も水分補給をしっかりとって熱
中症を予防しましょう。

今年度は、研修会を予定しています。

日時：令和元年10月4日(金)

13時30分～15時45分

場所：保健センター2階

ギャラクシーホール

参加：各体操会場から代表者1名

90歳以上の個人表彰者が9名
表彰団体が7団体あります。
表彰おめでとうございます。

問い合わせ先：

笠岡市地域包括支援センター
☎(0865)62-6662

表彰おめでとうございます

90歳以上個人表彰者

90歳以上でいきいき百歳体操に1年以上参加し、
体力を維持された方が表彰の対象となります。

北川 平田 文子様	笠岡 中村 利子様	大島 齋藤 豊様	笠岡 大島 春子様	大島 今城 照子様	大島 山本 豊子様	大井 三宅 海鶴様	笠岡東 松浦 達子様	笠岡東 藤本 於利様
--------------	--------------	-------------	--------------	--------------	--------------	--------------	---------------	---------------



団体表彰

川手公会堂 (満4年以上)	用之江公会堂 (満4年以上)	大宜集会所 (満4年以上)	城見台集会所 (満4年以上)	緑町地区 新横島・緑町集会所 (満4年以上)	片島集会所 (体力テスト)	入江公会堂 (長寿)
------------------	-------------------	------------------	-------------------	------------------------------	------------------	---------------



認知症ひとり歩きSOSネットワークへの取り組み

警察庁によると、行方不明届受理数は過去10年横ばいであるものの、認知症による行方不明者は年々増加しており、全体の約2割を占めていると報告されています。

笠岡市のSOSネットワーク事業に登録している方の約半数は次のような体験を1回以上しています。

どんな場所で行方不明になっているの？

- ◆近所の農協へ行くとして
- ◆近所にタバコを買いに出て
- ◆昔の勤務場所に行くとして
- ◆子が住む他市に行くとして
- ◆実家近くの山で迷った
- ◆約束をしていると急に思い立った

事前登録をするだけでなく、日頃から相談できる専門機関や地域の人を作っておくことも大切です。



認知症になると生活のしづかさが出てきます。これまで何気なくしていたことのつづきに時間がかかるようになったり忘れていく事も増えてきたりしますが、何もできなくなるわけではありません。

どのようなサポートがあれば自立した生活を維持できるのかなどを、考えるきっかけとしてネットワーク体験を各地で実施しています。



《今年開催しました》
笠岡
神内
横江美の浜

〈認知症サポーター養成講座⑤〉

認知症になっても安心して地域で暮らせるために、笠岡市地域包括支援センターでは、「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

認知症サポーターとは、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を支援する応援者です。

笠岡市でも、地域住民から金融機関、警察企業施設職員や学生さんなど様々な方が受講され、認知症サポーターになって頂いています。

◆申し込み方法◆

市内在住・在勤・在学の方で5人以上のグループから申込み出来ます。
希望の2ヶ月前にお申込み下さい。

◆申し込み先◆

笠岡市地域包括支援センター
☎02-66692

◆講座内容◆

- 認知症の症状・診断・治療について
- 認知症の人の気持ちや疑似体験など
- 認知症の人と接する心構え・介護者の気持ちの理解

陶山愛育委員の方も
受講されました



秋も熱中症に「用心」!!

季節の変わり目となる秋、気温の寒暖差に身体の体温調節機能がついていけず熱中症になる人もいます。9月もまだまだ熱中症の緊急搬送の多い時期です。注意しましょう。

熱中症予防のポイント！

- ✓ 部屋の温度をこまめにチェック
- ✓ 室温28℃を目安に、エアコンや扇風機を上手に使いましょう
- ✓ のどが渇かなくてもこまめに水分補給（日に必要な水分量は1.5L）
- ✓ 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策も
- ✓ 無理をせず、適度に休憩を
- ✓ 日頃から栄養バランスの良い食事と体力づくりを

チェック
しよう

手の甲の皮膚を
つまんでわかるかくれ脱水



元に戻るのに
3秒以上かかると
脱水の疑いが!



JFEスチール株式会社様 ご寄贈ありがとうございます

2019 JFE西日本
本フェスティバルふくや
まのリサイクルバザー
の売り上げからヴィ
レッジ興産様に、草刈
り機等の寄贈を頂きま
した。JFEスチール
(株)様は毎年社会福
祉へ深いご理解と協
力を頂いています。

新人職員紹介



地域福祉係
花田里佳子

6月より地域福祉係に採用になり
ました。地域の皆様が住み慣れた
地域の中で自分らしく暮らし続け
られるようにお手伝いできたらと
思っています。早く皆様のお役に立
てるよう、一生懸命頑張りますの
で、何卒宜しくお願い致します。

ありがとうございました

令和元年5月1日～令和元年7月31日(敬称略)

※掲載についてご了承いただいた方のみ、お名前を記載させていただいております。

満中陰志

亡母 住谷 大志(入江) 亡夫 廣澤 初江(入江) 亡母 西谷 茂樹(甲賀)
亡父 江木 則夫(有田) 亡夫 原田 満枝(笠岡) 亡母 岡田 誠(入田)
亡母 坂本 浩爾(茂平) 亡妻 関東 長太郎(飛島) 亡母 東山 千代子(岡山市)

一般寄付

赤田 ひとみ

采女 和志

フードバンクへの寄付

社協北川支部 有志一同



笠岡市社会福祉協議会 平成30年度決算報告及び令和元年度予算

収入内訳	30年度決算	元年度予算	支出内訳(事業別)	30年度決算	元年度予算
会費収入	7,842,500	8,200,000	法人運営	10,125,856	14,259,000
寄附金収入	3,063,720	2,500,000	地域福祉	33,311,176	33,972,000
経常経費補助金収入	44,781,405	49,465,000	権利擁護	11,826,512	10,651,000
受託金収入	169,671,117	181,253,000	貸付事業	3,616,367	2,592,000
貸付事業収入	513,000	1,125,000	地域包括支援センター	132,795,814	143,921,000
事業収入	10,036,226	8,561,000	居宅介護支援	15,426,113	16,332,000
負担金収入	480,312	451,000	訪問介護	21,415,104	26,456,000
介護保険事業収入	68,681,046	66,585,000	その他福祉	37,837,298	38,933,000
障害福祉サービス等事業収入	1,868,830	1,520,000	共同募金	6,477,279	6,049,000
受取利息配当金収入	19,036	26,000	老人福祉センター	11,875,267	11,330,000
その他の収入	496,768	420,000	保健センター	18,684,576	18,566,000
基金積立資産取崩収入	70,718	1,205,000	サンライフ笠岡	13,801,499	14,177,000
事業区分間繰入金収入	57	400,000			
拠点区分間繰入金収入	14,980,577	12,260,000			
前期末支払資金残高	50,989,889	52,480,000	当期末支払資金残高	56,302,340	49,213,000
収入合計	373,495,201	386,451,000	支出合計	373,495,201	386,451,000

(単位 円)

永年の功績を称えて

第10回かさおかハートフル社会福祉大会を8月24日(土)に開催しました。

大会では、永年にわたり福祉活動にご尽力された方を表彰させていただき、市内の施設団体の実践事例の発表をおこないました。

基調講演では女優の松島トモ子さんから『母と暮らして〜母と二人で暮らす日々でいま私が思うこと』と題して講演を行いました。母親との生活を赤裸々に話され、会場の皆さんからとても良い講演だったと感想をいただきました。



松島トモコ氏

受賞おめでとうございます

表彰

古山 欽也様	池田 賢次様
原田 美佐子様	笠原 安子様
傍田 直子様	水原 一美様
松岡 千登世様	鶴島 昌子様
廣常 蕙子様	平野 勲様
木山 喜美子様	杉本 良治様
藤谷 吉郎様	河田 由美子様
浅野 ツヤ子様	山田 雄治様

感謝

松浦 泰裕様
佐藤 達海様
佐藤 優枝様
東山 早苗様
小林 久子様
城戸 暁子様

事例発表

■社会福祉法人
サンフェニックス
■笠岡市社会福祉
法人連絡会

老人クラブコーナー

卓球で心も体も元気!!

7月30日(火)老人クラブ会員を対象にピンポン大会が開催され、各地区から26名が参加し熱戦を繰り広げました。みなさんとてもいきいきと楽しそうに、競技を通じてお互いの交流を深めていました。



介護者の会 会員募集中

笠岡市介護者の会は、介護についての悩みごとを話し合ったり、リフレッシュを目的に毎月第2水曜日13時30分から笠岡市老人福祉センター会議室にて活動しています。

●9月11日(水)「排泄ケアについて」

講師…きのこ老人保健施設

ケアマネージャー 高橋秀幸氏

●10月16日(水)「終活についてかんがえてみよう」

講師…居宅介護支援事業所くしは

管理者 坂本綾子氏

(9月10月の講座は会員でなくても参加できます)

問い合わせ

笠岡市社会福祉協議会 ☎62-35507



★夏休み開放学習塾★

7月22日〜26日の5日間、夏休み開放学習塾を開催しました。講師の杉野先生出題の脳トレが大好評!楽しく勉強でき、持参した宿題もはかどった様でした。25日には、子ども食堂も開催され、みんなで一緒に食べたカレーも大満足でした。

今年度は冬休みと春休みも開放塾を開催する予定です。ぜひ参加してみてください。



社協こども食堂の様子

日中一時支援事業所 わかば園

7月6日(土)わかば園では、子どもたちが、笹の葉に、たくさんさんの願い事を込めて、飾り付けをしました。

今年もこの季節ならではの楽しみに触れながら、楽しく過ごしていきたいと思っています。



特別講座受講生募集

◆スマホカメラ教室

(日) 時 9/28(土)

10時~12時

(参加費) 500円

(定員) 20人

(持参物) スマートフォン

(申込締切) 9/21(土)

◆ハロウィンの寄せ植え教室

(日) 時 10/3(木)

13時30分~15時

(参加費) 1,600円

(定員) 20人

(持参物) エプロン、はさみ、薄手のゴム手袋

*ハロウィンの小物

*ピンセット

(*は、あれば持参)

(申込締切) 9/21(土)

◆フラワーアレンジメント教室

(日) 時 10/26(土)

10時~12時

(参加費) 2,000円

(定員) 20人

(持参物) 花ばさみ、カッターナイフ

(申込締切) 10/19(土)

※申込み・問い合わせ先

ササライフ笠岡 ☎063-15333

第8回福祉を考える講演会

認知症の最新情報

〜発症予防から進行防止まで〜



講師
浦上克哉 先生
鳥取大学医学部教授

日 時 10月6日(日)

13時30分~15時30分(開場13時)

場 所 笠岡市保健センターギヤラクシーホール

笠岡市十二番町1-3

参加料 無料

定員 500名

お問合せ 天神会 法人本部

☎0865-674122

お気軽にお問合せください。

福祉用具譲ります・譲ってください

ご自宅で使わなくなった**福祉用具・ベビー用品・制服**を必要な人にお譲りする活動をしています。譲りたいもの、譲ってほしいものがございましたら、ご連絡ください。HPでもご覧いただけます。

◆ゆずってください

手押し車、介護用ベッド、電動車いす、ジュニアシート(背もたれ付き)、ポータブルトイレ

◆ゆずります

チャイルドシート、ベビーカー、ベビーベッド、など多数

(問合せ) 社協 ☎06-2335007

民謡講座
発表会をします

◆日時 10月27日(日)

12時半開演

◆場所 保健センターギヤラクシーホール

(十二番町1-3)

◆ことぶき大学受講生が日頃の練習の成果を披露します。懐かしのあの曲を一緒に満喫しませんか?



入場無料! 沢山の方の来場をお待ちしています!

急募

送迎
ボランティア

《必要なもの》

優しい気持ちと普通自動車運転免許(中型)【8t限定でない】大歓迎

《内容》

高齢者や視覚障がい者の方の老人福祉センターへの送迎(車は社協のものを使用します)



“ちょっとした時間”
“空いている時間”
その時間でボランティアしてみませんか?

(問合せ) 社協 ☎06-2335007

ふれあいほのぼの相談

民生委員、ソーシャルワーカーなどによる介護相談、生活相談などの一般相談をおこなっています。「話す」という少しの勇気が変わることもあります。お気軽にごつや。

① 民生委員による相談受付

毎週木曜日10時~15時

② 社協職員による一般相談

平日8時30分~17時15分

無料法律相談

弁護士による無料法律相談
先着順での受付です。予約はお早めに。同じ方からの相談は、1年に1回となります。

毎月第3金曜日14時~

要予約 ☎62-33507

※1人30分以内

(問合せ) 社協 ☎06-2335007

